神の 人化(1/5): 神に しての自然な信仰とは

:

明:唯一神への信仰と奉仕は、すべての人々に内在する本能です。

目:事イスラ ムの信条神について

より: ビラ ル フィリップス博士

⊞24 Jan 2011

集日 28 Feb 2011



倒的多数の人 はこれまで常に、神の存在を信じ けて来ました。古代文明から 代社会まで、神を中心とした 宗教がそれらの人 文化の基 を いてきました。事 、神の存在の否定 (神)は20世 における社会主 の台 まで、ごく かな人々のみに限定されていたのです。今日でさえ、西 世界の世俗主 社会においてダ ウィンの 化 によって理 武装した近代社会学者たちは、神が なる人 の集合的想像の 物であるとしていますが、 倒的多数の市民、俗人、更には科学者でさえ、神への信仰を曲げることなく保ち けているのです。

って、神の存在を 明付ける 倒的な老古学的デ タは、神への信仰(理神)は生得のものであり、学ぶものなのではない、と一部の人 学者たちによって 付けられているのです。大多数の社会学者たちは正反 のことを提言していながらも、近年の科学的 は少数派意 である理神 が生得的なものであることをあたかも 明するかのようです。カリフォルニア大学サンディエゴ校のヴィラヤヌル ラマチャンドラン博士による 文 "God Spot is found in the

Brain"(神の部位の)では、神への宗教的信仰は、 内の神 回路に み まれたものであると主 しています。

内における「神の部位」の

科学者らは 内における「神のモジュ ル」の を 信しており、それが人 の 化 程において宗教? 深い神秘的体 を することで知られるてんかん患者に する研究によると、前 における神 回路 科学者らによると、研究とその は依然として予 的なものながら、当初の 果は宗教的信仰とい の前 からくる を患うてんかん患者によると、彼らは 烈な神秘的出来事を し、たびたび 的 カリフォルニア大学サンディエゴ校の神 学者のチ ムは最も魅力的な 明として、「神のモジュ ル チ ムは先 、学会でこのように 表しました: 「 には宗教に特化された神 があるのかも知れ この 果は、人が宗教もしくは神を信じることは、この の部位がいかに活 であるかによるのでは 研究チ ムのリ ダ であるヴィラヤヌル ラマチャンドラン博士は、この研究は一般からのてんかん の活 をチェックするため一般的に使われる、彼らの肌に取り付けた 子モニタ は、てんかん 化 科学者らは、世界中、そして 史を通して人 社会における共通した特 である神への信仰は、 もしもその 果が正しいものであり、「神のモジュ ル」が存在するのであれば、それは 神 者に

オックスフォ ド司教、リチャ ド ハリ ズのスポ クスマンは、「神のモジュ ル」の有 は科学者

人には「信仰のための物理的 造」が み まれているという が まってきていますが、神の 概念は社会によって多大なる相 を せており、一部の思想家、更には神を信じる者たち の でさえ、宗教が人工のものであるという が出されています。しかし研究を通し、 々な 宗教には一つの神学的共通性が 出されています。それは、最も多神教的な宗教システムの中でさえ 出される、 々な神の上に君 する最高の存在への信仰、つまり一神教的 な基 です。たとえばヒンズ 教では人 は元来一神教的であり、退化的 程によって多神教 的になったという 点を持ちます。多くの神々や偶像があるにも わらず、ヒンズ 教には それらの 点に立つ最高神ブラフマンが存在します。

的に人 学者の大半は、宗教とは人 初期の自然 象に する神格化を て、それらの超自然的力の二 化という二つの主要な神による二元化(善の神と の神)、そして最 的には唯一の神への 化したといったように、 々な段 を て多神教から一神教に 化したのであると 付けています。

って、人 学者や社会学者らによると、宗教の起源は神によるものではなく、科学的知の欠如に基づいた人 初期の迷信による なる副 物であったとしています。それゆえ、そういった主 をする理 家たちは、科学がいずれは自然界の をすべて 解き、宗教に 付けず自然 象を 明し、いずれはすべての宗教が必然的に消 すると信じているのです。

しかし人 の持つ至高の存在への生得的な信仰は、逆の 解を示しているかのようです。 つまり、それは人 は一神教と共に始まったが、 の によって 々な形の多神教へと逸脱した、というものです。この 解はいわゆる原始の 部族が、至高の存在への信仰を持っていたことが「 された」ことによって支持されています。「 」 の宗教的 展がどの段 であったかに わらず、それらの大半はすべての神々や精 を差し置いて至高の神を信じていたのです。唯一なる至高の存在といった概念は、大 が唯一神に されるべき属性を他の造物に びつけることにより、それらを劣った神々や仲介者などに仕立て上げることによって、一神教から逸脱したという根 を支持しているのです。至高の神はどのような形をとろうとも、ほとんどの宗教における中核なのです。2

2

神はクルア ンにおいて述べています: 『それであなたはあなたの を 正な教えに、 り向けなさい。アッラ が人 に定 天性に基いて。アッラ の 造に、 更がある はない。それは正しい教えである。だが人びとの多くは分らない。』(ク 30: 30) - IslamReligion.com

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/567

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。